



# 花からビールへ

5月7日 花巡り



調布市国領町にある国領神社の御神木は、畏敬の念を込めて

「千年の藤」と言われており樹齢は、約4～500年、高さは4メートル、面積は約400平方メートルあります。私たち花巡りクラブは、10連休を避けて5月7日に訪れました。残念なことに行った時には花はすっかり終わっていました。神社自体はそれほど大きくもなくこじんまりとしており、その庭全体を藤棚が覆っている感じです。

藤の木は、幾歳月を経て今日もよく延び茂るので、延命・子孫繁栄・商売繁盛・万物繁盛に通じ、また「フジ」の字は不二・無事に通じ災厄を防ぎ守る御神木として敬い崇められているそうです。

次に行ったのが、バスで20分弱のところにある深大寺。お坊さんが鐘をついている所に遭遇、新緑と鐘の音、そして美味しい深大寺そば、幸せを感じたひと時でした。そして、ちょっと足を延ばしてサントリーのビール工場の見学にも行って来ました。麦芽やビールの泡だけの味見をしながら工場の見学をした後、おつまみ付きでサントリーモルツなどのビールの試飲もして来ました。

今回は花にはあまり巡り合えませんでした。最後に行ったビール工場で

『乾杯!!』楽しい一日になりました。

